

令和8年度国際関係学部一般選抜A個別方式(第2期)出題意図について

公共, 政治・経済

大問1

世界の様々な国における政治体制について、基本的な概念について確認するとともに、その変遷についての理解度を問うことを意図している。特に香港やミャンマーなど、民主主義が後退した最近の事例について、正しい知識を有しているかを問う問題を含めた。

大問2

民主政治、日本の政治、国際政治など教科書で扱われている基本的な概念や用語について、正しく理解しているかを問う問題。時事問題として、現在に至るパレスチナ問題の歴史的な背景について問う問題を含めた。

大問3

平易な会話形式を通じて、日常生活と経済・社会との関係を考える問題を出題した。特に日本が直面する、国際化、情報化、少子高齢化の3つの問題に関して、社会に出てから必要となる基礎知識が習得できているかどうかを意図している。

大問4

企業活動、労働、国際経済、環境と地域など多岐にわたる設問を通じて、教科書に記載されている基本的な用語及び概念を確認するとともに、その内容についてより深く理解しているかを問うことを意図して出題した。